

GOVERNOR'S Monthly Letter 4



Rotary
District 2510



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度ガバナー 武部 實

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階 TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512
e-mail : rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2016-2017年度国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」



国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度地区目標

- 全クラブがMy Rotaryに、登録しロータリー・セントラルで目標を設定して下さい。
- 地区財団活動資金(DDF)の少なくとも20%以上をポリオプラスに寄贈する。
- ロータリー財団100周年を記念し、年次基金への寄付を前年度より5%増やす努力を。
- 地区全体の会員数を3%増やす努力を。

魅力あるクラブづくりで会員増強を

CONTENTS

- | | |
|--|--|
| ●ガバナーメッセージ……………1 | ●米山奨学生のご紹介/米山梅吉記念館便り……………8 |
| ●地区チーム研修セミナー報告……………2 | ●ロータリー財団・米山記念奨学会寄付/ハイライトよねやま204号……………9 |
| ●会長エレクト研修セミナー並びにロータリー財団・米山セミナー報告……………3 | ●新会員のご紹介/第27回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会……………10 |
| ●第9グループインターシティミーティング開催報告……………4 | ●ロータリーコーディネーターNEWS……………11 |
| ●第8グループインターシティミーティング開催報告……………5 | ●地区カレンダー……………12 |
| ●第4グループ・5グループ合同インターシティミーティング開催報告……………6 | ●出席率・会員数……………13 |
| ●第18回ロータリー国際囲碁大会のご案内……………7 | ●表紙の説明/文庫通信…………… |

グループ再編ガバナー補佐会議報告



国際ロータリー第2510地区

2016-2017年度ガバナー **武部 實**
(札幌南RC)

グループ再編を断念いたしました。

ガバナーとして地区大会に議案提出した内容は下記の通りです。

地区大会「議決第13号 国際ロータリー第2510地区グループ再編について」

各グループ会員数及びクラブ数の均衡、ガバナー補佐選出におけるクラブ間のサポート、グループ内の情報交換、及び会員交流の拡大等を考慮し、第1・第2、第7・第8、第9・第12、第10・第11各グループの統合による再編を提案いたします。各クラブの意向を今年度各ガバナー補佐により確認し、賛成多数を確認できた時点を以って成立とし、実行は2018-2019年度からとすることを決議いたします。

クラブ公式訪問で感じたこと。

全クラブの会員の皆さんに誠意を以って理解を求めましたが、地方クラブには苦勞が多いけれどクラブがガバナー補佐を引き受けることによって地区及び国際ロータリーとの関わりが深まる重要な意味を知りました。地方のクラブはガバナー補佐の役割を重く考えていました。又、今年度ガバナー補佐がガバナーと各クラブの板挟みになってご苦勞されていることもだんだん見えてきました。このような中1月28日地区最大の課題でありますグループ再編を議題にしたガバナー補佐会議が行われました。

再編対象グループ報告

第1グループ 石川G補佐(深川、羽幌、妹背牛、留萌)

総じて反対。中堅、ベテラン会員が総じて反対。「再編しても上手くいかないのではないか」

第2グループ 沼前G補佐(赤平、芦別、砂川、滝川)

3対1で反対。地域が広域になりガバナー補佐の負担が大きくなる。IMの会場に難がある。

第7グループ 高木G補佐(千歳、千歳セントラル、恵庭、北広島、長沼、由仁)

全クラブ反対。ガバナー補佐の選出に現在何も問題はない。再編の必要を感じない。

第8グループ 不動G補佐(えりも、三石、様似、静内、浦河)

総じて反対。再編によりグループが広範囲になり交流が難しくなり、ガバナー補佐の負担も増す。

第9グループ 廣瀬G補佐(伊達、室蘭、室蘭東、室蘭北、登別、洞爺湖)

5対1で反対。ガバナー補佐のクラブ訪問が減り交流密度が薄まる。小クラブが疎外される。

第12グループ 渡辺G補佐(白老、苫小牧、苫小牧東、苫小牧北)

全クラブが反対。4クラブは大変良くコミュニケーションが図られており再編の必要性を感じない。

第10グループ 稲葉G補佐(函館、函館亀田、森、七飯、長万部、函館セントラル)

第11グループ 増田G補佐(江差、函館五稜郭、函館東、函館北、北斗)

第10・11は賛成3、反対3、保留5で賛成多数に至らず。(2月24日合同会議)

以上のことからすべてのグループの再編を断念いたします。

再編断念に思うこと。

各グループ及び各クラブが再編論議の中で、国際ロータリーと地区及び各クラブのあり方、ガバナー補佐と各グループの位置付け等真剣に考えて頂いたことに深く感謝申し上げます。

大きなグループに再編することよりも一つのグループが4~5クラブの編成の方が国際ロータリー、強いては地区の活性化につながるのではないかと感じるようになりました。公式訪問で学んだことが沢山ありました。ガバナー補佐並びに会長、幹事の皆さん方大変ご苦勞様でした。



地区チーム研修セミナー報告

国際ロータリー第2510地区

次期地区代表幹事 **森川 順治**
(函館RC)

2月18日(土)午後1時よりプレミアムホテル-TUBAKI-札幌に於いて地区チーム研修セミナーが開催されました。武部ガバナーにご挨拶いただき、国立ガバナーエレクトより挨拶並びに出席者紹介に続き、次年度RIテーマ紹介、第2510地区数値目標・推進目標についての発表を行いました。

塚原次期地区研修リーダー(PG)のご挨拶に続いて、羽部PGより「地区委員会委員長との役割と責務」についてご講演をいただきました。次期地区代表幹事の私から地区組織図(案)及び年間スケジュール及び公式訪問スケジュール、成澤次期財務委員長より地区予算(案)について報告致しました。

休憩の後、次期ガバナー補佐自己紹介及び担当するグループの状況報告、次期地区委員長自己紹介及び各委員会の活動計画について発表頂きました。次期ガバナー補佐に対しては所管するクラブの現況掌握に努め、地区に対する要望の聞き取りや地区委員会への要請などを地区役員やガバナーに報告するなどガバナー補佐が務めるべき役割を積極的に果たすよう要請されました。次期各委員会委員長とは、国立ガバナーエレクトが複数回の面談を行い各委員会の現状報告、要望などを聞き取り、地区委員会と各クラブの連携強化及び地区委員会がクラブの為何ができるかを熟考し、また地区委員会の事業を積極的に広報するよう呼びかけ、次年度委員会の実行目標とするよう要請致しました。

質疑応答ではRIが掲げる環境に対する取り組み、全世界ロータリアン120万人と同数の植樹を地区としても取り組むことについての方策についての意見や質問、地区委員に推薦する手段や選考方法について国立ガバナーエレクトが地区とクラブの連携に向けた質問があり活発な意見交換が行われました。

武部ガバナーからの講評、小山ガバナーノミニの閉会挨拶でセミナーが終了となりました。

午後5時からの懇親会では国立年度チームが団結とよりよい成果を達成することを確認するように、各テーブルで和気藹々と美酒と料理を堪能し懇親会に参加したメンバーで大きな輪を作り丸山ソングリーダーのタクトを合図に「手に手つないで」を唱和しお開きとなりました。



会長エレクト研修セミナー並びにロータリー財団・米山セミナー報告

国際ロータリー第2510地区

次期地区代表幹事 **森川 順治**
(函館RC)

3月4日(土)・5日(日)の2日間にわたり標記セミナーが函館市五島軒本店で開催されました。

初日は、吉川次期地区副代表幹事の司会進行により午前11時国立ガバナーエレクトによる点鐘、宮崎函館RC会長の開会宣言で会長エレクト研修セミナーが開始されました。

武部ガバナーに歓迎のご挨拶いただき、国立ガバナーエレクトより基調講演で次年度「RIテーマ:ロータリー変化をもたらす」及び地区数値目標「会員増強推進・情報の共有・環境保護の取り組み・ロータリー財団寄付」の四項目、地区推進目標「世界ポリオデー支援・地区委員会と各クラブの連携強化・取り戻そうロータリーの心」の三項目について発表致しました。

引き続き成澤次期地区財務委員長より地区予算案の説明、私より地区組織、年間予定表、ガバナー公式訪問について説明し午前の部が終了致しました。昼食後、塚原次期地区研修リーダー(PG)より「クラブ運営の留意点」続いて酒井RI第1ゾーンロータリーコーディネーター(PG)より「クラブを活性化するためのアイデア」と題する講演をいただきました。その後、分科会(グループ討議)の為A~Fまでの6グループに分かれ国立ガバナーエレクトが示された

3つのテーマ「RI規定変更による認められた柔軟性をクラブの活性化にどう生かすか・120万本の植樹・クラブ活性化の為に地区委員会に対して何を望むか」について熱心な議論をしていただきました。

分科会報告では会員数と同数の植樹の取り組みについて様々な意見が出され、またクラブから地区委員を推薦するために、地区役員・地区委員長と連絡を取ればいいのか等、クラブと地区がもっと密接にかかわれるよう情報を共有すべきであるとの意見が出され、次年度地区運営に参考とさせていただきます。熱心な議論の後は「王朝の間」で懇親を深めました。

セミナー2日目は午前9時より財団セミナーを開催、出村次期地区財団奨学金委員長が進行役となり、丸山次期地区財団委員長より「ロータリー財団について」巧妙洒落な説明があり、「補助金プログラム・ポリオプラス・財団奨学金・次期奉仕プロジェクトについて・財団寄付について」と題し各委員長より説明いただきました。

引き続き米山セミナーでは大石次期地区米山記念奨学・学友委員長の進行により、塚原ロータリー米山記念奨学会理事(PG)から「ロータリー米山記念奨学の現況について」米山梅吉が取り組んだ奉仕の精神を交え講演頂き、大石委員長より米山記念奨学・学友委員会の事業について説明の後、国立ガバナーエレクトが是非講演をと要請された「干咏(ウエイ)」米山親善大使による講話は、両親が多額の渡航費用を工面し日本に留学させてくれたこと、米山奨学金がアジアや世界の優秀な学生の為役立っていること、2510地区の奨学生の博士号取得率が高いこと等を話され、会場にいたロータリアンの目頭が熱くなる素晴らしい内容で国立ガバナーエレクトも涙ぐんでいました。続いて北海道大学に留学されている「金昌震(キム チャンジン)」米山奨学生のユーモア溢れる話で会場が盛り上がりました。

この度の会長エレクト研修セミナー並びに財団セミナー・米山セミナーは「学ぶ、共有、親睦」をコンセプトに企画したわけでしたが、とても充実した内容であったと自負しており、次年度はこのコンセプトを実践する所存でございますので地区内各クラブ会長・幹事さんをはじめとする会員皆様方のご支援・ご協力を切にお願い致します。



国際ロータリー第2510地区第9グループ 第45回インターシティミーティング開催報告

第9グループガバナー補佐 廣瀬 禎(室蘭北RC)

第2510地区第9グループ第45回IMが、室蘭北RCがホストクラブとなり、2月4日(土)ホテルサンルート室蘭で開催されました。当日はご来賓として、武部實ガバナー、遠藤秀雄パストガバナー、橋本耕二地区代表幹事、青山剛室蘭市長、菊谷秀吉伊達市長、小笠原春一登別市長、工藤恣室蘭民報社社長にご出席頂き、総勢130名の登録で開催されました。

午後3時、点鐘、武部實ガバナー、青山剛室蘭市長のご挨拶の後、フォーラムに移りました。

今回のIMのテーマは、武部ガバナーの重点目標「地域と共に」にちなみ「地域の未来に奉仕しよう」としましたが、このテーマに添って「西胆振3市3町生涯活躍のまち」と題して、工藤社長をコーディネーターとして、3市長にフォーラムを行って頂きました。

3市長が各々市としての考え方を述べた後、伊達市を先行モデルとして3市3町が協力して「西胆振生涯活躍のまち構想推進協議会」の事業を推進する考えを示し終了しました。

この内容は、後日室蘭民報に大きく取り上げられ、ロータリーの良き広報となったと同時に、我々ロータリアンの地域に対する今後の奉仕活動のヒントになったのではないかと思います。

ガバナー講評の後、5時30分より懇親会に移り、徳永賢二室蘭北RC会長の歓迎の挨拶、遠藤秀雄パストガバナーの祝杯に続き、坪川監督楽団をバックに「ザ・カラオケバトル」でお馴染みの竹野留里さんが熱唱し、会場は大いに盛り上がりました。

次期ガバナー補佐の松岡健一さん(室蘭RC)の紹介の後、「手に手つないで」、齋藤崇IM実行委員長の謝辞で無事盛況のうち終了しました。



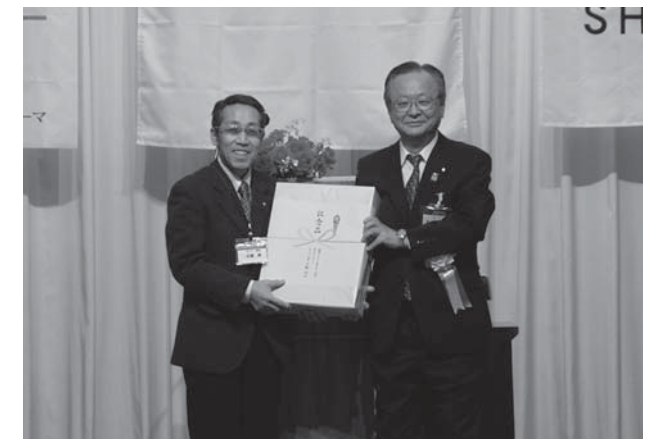
国際ロータリー第2510地区第8グループ インターシティミーティング開催報告

ミーティング委員長 山田 一孝(静内RC)

2月26日(日)静内エクリースホテルを会場に128名の会員が出席、静内RCがホストクラブとなって第8グループのIMが開催されました。

午後1時半に不動信之(ガバナー補佐)ミーティング・リーダーの点鐘により開会、国歌斉唱・ロータリーソング斉唱、物故会員への黙祷、来賓ならびに参加クラブ紹介、静内RC増本裕治の歓迎の言葉、不動信之ミーティング・リーダーの前置きの言葉、武部實ガバナーの挨拶、不動ガバナー補佐より前期佐藤勝ガバナー補佐へ記念品贈呈の後、昨年のRIの規定審議会上に地区代表議員として出席された丸山淳士パストガバナーから『近年におけるRIの動向について』と題してユーモア溢れる講演を拝聴し、急激に変化を遂げているRIの様子や新しいクラブ運営のあり方を再認識しました。

休憩の後は、各クラブの会員増強の活動事例と、その他の活動事例の2点が5クラブの代表から各15分以内で発表され、武部ガバナーの懇篤な講評を戴きました。引き続き次期ガバナー補佐候補者(様似RC小林栄一会員)が不動ミーティング・リーダーから発表され、ご本人の挨拶を戴いた後、点鐘により閉会し家路につきました。



国際ロータリー第2510地区第4グループ・第5グループ合同 インターシティミーティング開催報告

第4グループ ガバナー補佐 竹原 巖(札幌北RC)

本年度のIMは、第4・第5グループのロータリアン575名、米山奨学生など5名、他グループガバナー補佐6名、地区職業奉仕委員会より2名、そして基調講演をいただく講師の方を含め、合計589名の登録をいただき開催しました。開催日は6年前に発生した東日本大震災の痛ましい被害を風化させることなく、永く記憶にとどめるため3月11日とし、式典冒頭に犠牲者に黙祷をささげ開会いたしました。

IM開催の目的である「グループ内会員が一同に会し、相互の交流親睦を図り、ロータリーの情報を伝える」にのっとり、IMテーマをロータリーの基本である「Fellowship & Service」(親睦と奉仕)といたしました。クラブ例会に出席するとともに、様々なロータリー活動に参加することで、友愛を育み、親睦を醸成し、奉仕の心を養うことが、ロータリアンの基本と考えております。そして、各々の職業を倫理に基づき実践し、発展させていくことで、地域社会や国際社会への奉仕活動に結び付くことが出来るものと考えております。

第1部のフォーラムは、各クラブの特色ある親睦活動や、心のこもった奉仕活動を発表していただき、今後のクラブ運営の参考にさせていただくよう企画しました。

国際ロータリーは、従来のロータリーの運営や基本から大きな変化をもたらす様々な事柄が、次々と規定審議会、理事会で採択され、変わるロータリーに違和感を覚える方も大勢おられると思います。第2部の基調講演では、ロータリーの基本理念に造詣の深いRI第2680地区パストガバナーの深川純一氏に『ロータリーの真髄～変えてはいけないロータリー～』のテーマでご講演をいただきました。ロータリーの歴史を通じて「例会出席の意義」「倫理運動」「職業奉仕」など、出席者の方々にロータリーを再認識していただく、意義のある講演だったと思います。

第3部は参加者が一同に会して、食事と飲み物をともにしながら交流親睦を深め、札幌西RC主導による「虹と雪のバラード」そして「手に手つないで」を唄い、親睦と学びの場となるIMを終えることが出来ました。



台湾での「第18回ロータリー国際囲碁大会」のご案内

RI公認の親睦団体であるロータリー囲碁同好会(GPFR/Go Playing Fellowship of Rotarians)主催の「第18回ロータリー国際囲碁大会」が6月3日(土)、4日(日)に、台湾・桃園国際空港のある桃園市で開催されます。

私どもGPFRは2000年3月より毎春に日本、韓国、台湾の順で囲碁対抗戦を繰り広げており、碁盤を通じて国際奉仕、親睦活動を進めています。昨年のソウルRI国際大会からハワイに誕生した米国支部が加わり、4支部よってロータリアンによる「囲碁世界チャンピオン」を決することになりました。

碁盤を通じて交流を図る会ですので、クラブ内の囲碁好きの会員皆様に大会参加を呼びかけて頂きますよう、ご案内をお願い申し上げます。

大会は上級者(五段以上)、中級者(三段～四段)、初級者(二段以下)の3クラス制早碁戦です。大会参加はメイクアップ(国際奉仕活動)になり、ご家族のご参加と同伴も歓迎します。

<記>

集合 2017年6月3日(土) 15:00 桃園市内のホテル住都大飯店ロビー(宿泊も)
会場 台湾・桃園市大溪区の蘿莎會館(Rosa Garden) 3日4日専用バスで往復
主催 ロータリー囲碁同好会(GPFR)台湾支部
参加料 15,000円(3日歓迎晚餐会費、4日懇親会費、賞品、バス代、おみやげ交換等含む)

大会参加のお申し込みは、氏名、地区、クラブ名、年齢(女性は不要)、級段位、住所、TELとFAX番号等を明記して、所属ロータリークラブを通じて、下記のGPFR日本支部宛にFAX(03-3452-1652)までご連絡下さい。参加要領等をFAXで返信いたします。また、GPFR日本支部主催で大会参加のための団体旅行(台北延泊も可)を用意しています。大会参加の申し込み締め切り日は5月20日(土)です。同伴家族のためのミニ観光もあります。

Rotary  R I 認証
ロータリー囲碁同好会 Go Playing Fellowship of Rotarians

GPFR日本支部幹事 太田清文(東京RC)
日本支部 104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階
国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内
名誉会長 田中 毅(2680地区PDG)
前会長 石井 良昌(2680地区PDG)
日本支部長 新藤 信之(2750地区PDG)
GPFR日本支部へのご連絡は下記の専用FAXへお願いします
FAX 03-3452-1652 HP <http://www.gpfr.jp>

☆米山奨学生のご紹介☆

米山奨学生と卒業論文 | キューイーホン 第2510地区:酪農学園大学修士課程 マレーシア 岩見沢東RC

私は2016年度から奨学生として岩見沢東クラブにお世話になっておりま
す、キューイーホンと申します。今年度は卒業年度として忙しい一年を送って
きましたが、特に9月ころからは卒業論文のために非常に忙しくなりました。
本来でしたら生活費の工面もしないといけませんでした。この奨学金の
お陰で論文に集中することができました。大変感謝しております。ありがと
うございます。今年の2月に発表会がようやく終わり、3月に卒業論文を提出し、
無事卒業できました。卒業式では日本の着物を着てみました。初めての経験
で、感慨深いものがありました。父もその日に合わせて初めて日本を訪問し
ました。マレーシアは気温が高いので寒さに驚いておりましたが、北海道を楽しんで帰ったようです。



ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

新札幌RC	田中 由彦 会員(1回)	2月28日
三石RC	山田 博継 会員(1回)	2月10日
七飯RC	上野 一義 会員(7回)	2月24日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

美唄RC	高瀬謙二郎 会員(1回)	2月27日
新札幌RC	大石 清司 会員(2回)	2月24日
新札幌RC	田中 由彦 会員(2回)	2月24日
新札幌RC	石黒 光男 会員(3回)	2月24日
小樽RC	末永 通 通会員(2回)	2月17日
千歳RC	長澤 邦雄 会員(4回)	2月28日
長沼RC	池田 徳重 会員(1回)	2月14日
長沼RC	高木 繁秀 会員(2回)	2月14日
七飯RC	上野 一義 会員(22回)	2月24日

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑧ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、46歳で「新隠居論」を著
しました。一旦名を成した男子はすべ
からく後進に道を譲り、社会事業に貢
献すべしという内容で、報恩会はこの
信条の実践の場でした。当時三井一
族が3,000万円、現在換算では800～
900億円ともいわれる出資をし、社会、
文化諸事業に貢献する目的で設立さ
れました。理事長は米山でした。



昭和11年、岩手県視察の三井報恩会一行
(前列中央:米山)(財)三井文庫提供

ハンセン病への助成出資はもちろん米山は昭和15年から青森から沖縄の
ハンセン病棟を訪ね、痛には100万円をラジウムを寄付、結核療養所もほとん
ど訪問し、高額な寄付もしています。農村振興も多岐にわたり東北の疲弊し
た農村を復興させ、西平内村には謝恩の記念碑が今も建っています。

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典/講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館 登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp
[開館時間] 午前10時～午後4時
[休館日] 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書を紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の足音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」
「ロータリーとのかかわり」「記念館
の歴史」などが詳細に解説されて
います。
資料編としては、米山梅吉の会議
や大会での挨拶や講演、ロータリ
一月報やラジオ放送の内容なども
掲載。記念館所蔵の図書目録、年
表など網羅されています。



★ハイライトよねやま204号★

2017年3月13日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

《今月のピックアップ記事》

ミャンマーに9番目の海外米山学友会が誕生!

ミャンマー出身の学友・奨学生22人が2月25日、ヤンゴン市内に集まり、海外9番目の米山学友会と
なるミャンマー米山学友会の設立総会が開催されました。

初代会長に就任したタンシンナインさん(2003-05/東京調布RC)は東京米山ロータリーEクラブ
2750の会員であり、同学友会の創立を心待ちにしていた第2750地区会員をはじめ、学友の世話クラブ
会員、当会から小沢一彦理事長と岩邊事務局長など、日本から多数のゲストが出席。また、2014年に旭
日小綬賞を受章したミャンマー初の米山奨学生、アウン・チョウさん(1962-66/東京北RC・東京南RC)
も家族とともに参加し、総勢約60人が設立を祝いました。

地道に学友を探して学友会設立への準備を重ねてきたタンシンナインさんは、「今後は、日本語を学
ぶ学生への奨学金支給や貧しい小中学校への支援なども行いたい」と、抱負を語りました。

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight204_pdf.pdf

新会員の紹介

(敬称略)



苦小牧東RC
水野 博
2月9日入会
電気工事



函館東RC
岩山 明弘
2月14日入会
旅行業



苦小牧東RC
伊藤 仁
2月23日入会
旅行社



苦小牧東RC
佐藤 靖浩
2月23日入会
特定建設業



新札幌RC
池田 規久雄
3月1日入会
総合建設業



滝川RC
高橋 賢司
3月9日入会
自動車教習所

第27回 日本ロータリー親睦ゴルフ

北海道大会

2017年6月23日(金)

開催決定

札幌国際カントリークラブ 島松コース

今年開催する札幌国際カントリークラブ 島松コースは、歴史ある北海道のゴルフ場のひとつで、毎年行われる国内女子ツアー「meijiカップ」開催コースでもあります。今年も「地区を越えた親睦と友情の交流」を6月のさわやかな北海道で旧友と再会、新しい出会いに期待して思い出に残るプレーをしていただきたいと思います。

平成29年5月19日(金)までに下記大会事務局までFAXまたは郵送でお申し込みください。

札幌南ロータリークラブ 〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西4丁目
北海道ビル902号
大会事務局 担当/堀川 TEL:011-231-1297 FAX:011-222-2744

詳しくは札幌南ロータリークラブのホームページをご覧ください。 <http://www.ri2510.gr.jp/sapporo-south/>

Rotary
Zones 1&2&3



コーディネーター
NEWS

2017年4月号
発行:Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 1RPIC



	クラブ数	会員数
Zone 1	829	28,744
Zone 2	653	28,224
Zone 3	791	32,983
合計	2,273	89,951

2017年3月8日現在のRotary Club Centralのデータによります。第2ゾーンの数値にはGUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

BOX 登録件数
186件(1.2.3ゾーン合計)



■Rotaryって何?

この問いをロータリアン各人に質すと、おそらく100人100様でしょう。これでは、世間の方々にロータリーを理解して頂く事は出来ません。○まずは、クラブでこの事を話し合ってみましょう。○何を説明するか?つまり何を話題にするのか?を考えましょう。○説明する言葉(文字数)は、少なければ少ない程良いでしょう。文字数が多くなれば、その分印象が薄くなります。

ロータリーを正しく伝える為に、まずは「ロータリーの目的」を伝えるべきです。

「ロータリーの目的」は大分解り易くなりました。四項目を要約すると

- ・知り合いを広め奉仕の機会とする。
- ・職業上の高い倫理を保ち、各自の職業を高潔なものとする。
- ・社会生活に於いて奉仕の理念を実行する。
- ・ロータリーのネットワークを通じて、国際理解・親善・平和を推進する。

上記を少し短くしてみました。[第2570地区公共イメージ委員会作成の例]「ロータリーって何?自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際社会に奉仕する人々の団体です。」「ロータリーは、自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際社会に奉仕する人々の団体です。その一環として私達のクラブは、地域で青少年育成事業の支援を行っています。」と訴えれば理解されるでしょう。

更に短く考えた川柳の例もあります。「我磨き仕事を磨くロータリー、地域や世界で奉仕活動」

さあ!あなたのクラブでも「ロータリーを短く表す」事にチャレンジしませんか。

■同一地域に複数クラブが存在する場合

この場合は、同一地域の複数クラブが歩調を合わせた社会奉仕を行ったら如何でしょうか?夫々のクラブが、協働してこそ効果が表れます。各クラブの歩調が合っていないと、(広報の面からは)夫々がマイナス効果となってしまいます。

■最期に一言

効果を期待するのなら、直ぐに実行すべきです。議論しても実行しなければ何の効果もありません。上方の写真は、第2570地区で広報シートを作成して大型バスのリアウィンドウに貼り付けた例です。小池百合子東京都知事は29年2月の記者会見のある場面で「NATOにならないようにしよう」と言いました。「No Action Talk Only」では先へ進まないという事です。勿論、本来のNATO…北大西洋条約機構を否定する言葉ではありません。念の為。(第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 鈴木秀憲)

地区カレンダー(4月・5月)

4月 母子の健康月間	
1(土)	苫小牧東RC創立25周年記念式典予定(苫小牧)
2(日)	
3(月)	
4(火)	
5(水)	
6(木)	
7(金)	
8(土)	
9(日)	2017-18年度地区研修・協議会(札幌)
10(月)	
11(火)	
12(水)	
13(木)	
14(金)	～16(日)全国ローターアクト研修会(グアム)
15(土)	
16(日)	米山奨学生歓迎会・オリエンテーション(札幌)
17(月)	
18(火)	
19(水)	
20(木)	
21(金)	
22(土)	第6グループIM(倶知安)
23(日)	
24(月)	
25(火)	
26(水)	
27(木)	札幌西北RC創立40周年記念式典(札幌)
28(金)	
29(土)	昭和の日
30(日)	

5月 青少年奉仕月間	
1(月)	
2(火)	
3(水)	憲法記念日
4(木)	みどりの日
5(金)	こどもの日
6(土)	
7(日)	
8(月)	
9(火)	
10(水)	
11(木)	
12(金)	
13(土)	長沼国際交流フェスティバル(長沼)
14(日)	
15(月)	
16(火)	
17(水)	
18(木)	
19(金)	
20(土)	第12グループIM・苫小牧RC創立60周年予定(苫小牧)
21(日)	第1グループIM(羽幌)
22(月)	
23(火)	
24(水)	
25(木)	
26(金)	
27(土)	
28(日)	
29(月)	
30(火)	
31(水)	

2017年4月のローターレート 1ドル116円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2017.2.28	増	減	
1	深川	4	34	34	0	3	80.60
	羽幌	4	46	46	0	2	81.97
	妹背牛	4	9	9	0	0	88.88
	留萌	4	38	36	-2	3	83.75
	小計		127	125	-2	8	83.80
2	赤平	4	25	26	1	1	86.04
	芦別	4	34	34	0	2	77.50
	砂川	4	39	41	2	1	90.90
	滝川	4	83	88	5	4	73.00
	小計		181	189	8	8	81.86
3	美唄	4	30	29	-1	0	80.76
	江別	4	33	34	1	1	82.35
	江別西	4	28	27	-1	3	87.00
	岩見沢	4	78	76	-2	0	93.34
	岩見沢東	4	21	20	-1	2	83.92
	栗沢	3	20	20	0	1	91.40
	栗山	4	27	28	1	5	91.37
	当別	4	28	28	0	0	90.75
	小計		265	262	-3	12	87.61
	4	札幌	3	120	128	8	1
札幌はまなす		4	18	21	3	3	76.19
札幌北		4	36	42	6	4	86.52
札幌モーニング		3	37	37	0	0	75.49
札幌西		3	48	47	-1	8	78.86
札幌西北		4	33	34	1	3	83.70
札幌手稲		3	39	40	1	4	83.45
小計			331	349	18	23	83.31
5	札幌東	4	128	133	5	0	96.37
	札幌清田	3	15	15	0	4	100.00
	札幌幌南	4	68	68	0	11	100.00
	札幌真駒内	4	23	23	0	5	100.00
	札幌南	3	84	84	0	2	99.21
	札幌大通公園	2	12	11	-1	1	63.00
	新札幌	3	23	24	1	3	88.65
	小計		353	358	5	26	92.46
6	岩内	4	20	21	1	1	89.29
	倶知安	4	41	42	1	5	64.76
	小樽	4	75	78	3	3	76.43
	小樽南	4	67	65	-2	2	88.07
	小樽銭函	3	17	17	0	1	89.00
	蘭越	4	10	10	0	0	95.00
	余市	4	42	43	1	3	84.60
	小計		272	276	4	15	83.88

クラブ数	69クラブ
期首会員数	2,534人
当月末会員数(女性)	2,620人(151人)
増加会員数	86人
当月平均出席数	82.33%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2017.2.28	増	減	
7	千歳	3	58	63	5	5	78.60
	千歳セントラル	3	39	44	5	7	68.22
	恵庭	4	48	49	1	3	81.73
	北広島	4	19	20	1	1	86.00
	長沼	3	18	18	0	3	70.52
	由仁	2	6	7	1	0	71.43
小計		188	201	13	19	76.08	
8	えりも	2	18	17	-1	1	94.12
	三石	4	12	12	0	0	85.00
	様似	3	21	21	0	1	76.19
	静内	4	68	70	2	4	63.77
	浦河	3	23	27	4	2	80.25
	小計		142	147	5	8	79.87
9	伊達	3	55	60	5	0	81.66
	室蘭	4	35	38	3	1	58.55
	室蘭東	3	32	33	1	0	82.80
	室蘭北	3	42	42	0	3	77.78
	登別	4	29	30	1	1	82.76
	洞爺湖	2	9	9	0	0	94.40
小計		202	212	10	5	79.66	
10	函館	4	76	82	6	0	78.07
	函館亀田	3	42	42	0	4	80.00
	森	4	36	37	1	0	67.36
	七飯	4	13	13	0	0	73.00
	長万部	3	8	8	0	0	58.30
	函館セントラル	4	19	22	3	2	77.27
小計		194	204	10	6	72.33	
11	江差	4	11	11	0	1	84.09
	函館五稜郭	4	47	54	7	0	84.32
	函館東	4	45	47	2	7	76.39
	函館北	3	22	22	0	0	91.67
	北斗	4	13	13	0	0	48.00
	小計		138	147	9	8	76.89
12	白老	3	34	31	-3	3	78.00
	苫小牧	4	53	60	7	3	83.41
	苫小牧東	4	26	30	4	5	88.53
	苫小牧北	4	28	29	1	2	97.22
	小計		141	150	9	13	86.79
	合計		2,534	2,620	86	151	82.33

※札幌南RCには札幌南ライラックローター衛星クラブの会員数12名(内女性会員6名)を含む



アトランタで 一緒に祝おう

アトランタでの今大会は、皆さんのロータリーキャリアにおいて最高のイベントとなるでしょう。祝うことはたくさんありますが、特にロータリー財団100周年を祝うのに、財団が生まれたこの街ほどふさわしい場所はありません。アトランタは、私たち夫婦が大好きな街であり、アメリカ南部の温かいおもてなしが気に入っています。感動、楽しみ、そして新たな友人を得るために、アトランタにお越しください。一生に一度のこの機会をお見逃しなく！

John Judy

国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム
(妻ジュディ)

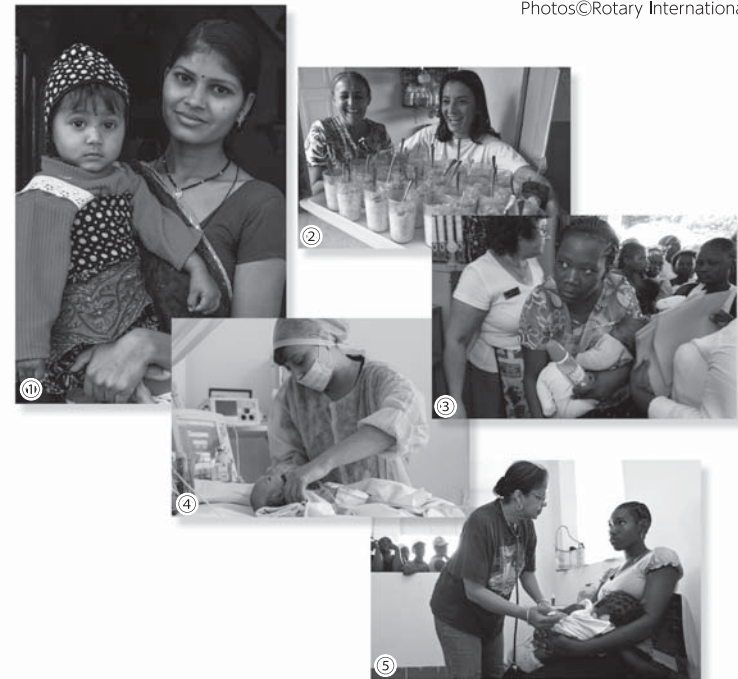
大会へのご登録は
riconvention.org/jaから



ロータリー国際大会
米国ジョージア州・アトランタ
2017年6月10日～14日

表紙の解説

Photos©Rotary International



- ①インドの自宅で、娘のKushiと共に、Jhooleの職人です。Kewatは15歳のときに結婚し、小さな部屋に夫と娘と一緒に住んでいます。Jhooleを通じて彼女のサリを売ることで、彼女は娘を世話しながら自宅で働くことができる様にミンを彼女に提供しました。職業訓練、生活資金、健康保険、育児を提供する非営利の公正な衣料品会社であるJhooleは、元ロータリー親善奨学生でありインドで勉強したHannah Warrenによって設立されました。
- ②ドミニカ共和国のフェルト・プラタ・イサベル・ド・トレス・ロータリークラブのサルセナ(右)は、フェルト・プラタの近隣のアグアス・ネグラスの学校で子供たちのためにシリアルを作っています。毎朝、オンタリオ州のロータリー・クラブが資金を提供するプロジェクトを通じて朝食を提供しています。
- ③設者のドン・レバン(左)は、南アフリカのダーバンの外にあるクワズール・ナタール州の1000ヒルズコミュニティヘルパーが運営する診療所で、女性の医療記録を手渡します。1000ヒルズコミュニティヘルパーは、児童育成センター、保健クリニック、スナックキッチン、成人教育訓練センターを運営する非営利団体です。
- ④Oksana Lyzikは、出生の5日後、ウクライナのキエフのウクライナのChildren's Cardiac Centerで集中治療室に入院した彼女の乳児をマッサージします。同病院は、心臓欠陥を有する子どもの治療を専門としており、キエフロータリー・クラブがオーストラリア、カナダ、米国のロータリークラブの支援を受けて後援しています。
- ⑤米国ニューヨーク州のフリーポート-メリック・ロータリークラブのフィレンツェ・マルク・チャールズ看護師は、母親とその子供をハイ・ラ・ゴナヴェ島のナンセマにあるミニクリニックで診察します。ロータリアンが週1回のクリニックにスタッフを派遣し、ラップトップと衛星を設置して遠隔医療に使用し、コミュニティセンターの電源は太陽エネルギーに変換しました。

文庫 通信

(354号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン(3)

「ロータリーの黎明 ポール・ピー・ハリス」	宮脇 富	1967	3p
「第1号ロータリークラブ誕生 シルベスター・シール」	宮脇 富	1967	3p
「ロータリーと歌 ハリー・ラッグルス」	宮脇 富	1967	3p
「ラッグルスの回顧録」	宮脇 富	1967	3p
「冒険と挑戦 チェスリー R・ベリー」	宮脇 富	1967	3p
「ロータリー定礎の三人」	塚本義隆編	大阪R. C	1979 42p
「献身的ロータリアン群像」	松本兼二郎	1979	8p
「我が自叙伝」	ハーバート J. テーラー著;菅野多利雄訳	1990	219p
「ロータリー財団の父 アーチ C. クランフの人となり」	鳴海淳郎	2000	9p
「奉仕理念の提唱者 アーサー・フレデリック・シェルドン」	田中 毅	2002	85p

【上記申込先:ロータリー文庫】

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日